

親鸞フォーラム

親鸞仏教が開く世界



選んできた。嫌ってきた。見捨ててきた。

今、〈人間〉を見つめる。

だからこそ、そんなへ自分を見つめてみる。人間、存在の大地を求めて。

日時 / 2010年2月14日(日) 13:50~16:00 (13:00開場)

場所 / 六本木アカデミーヒルズ40 キャラントA

聴講無料 (事前申込による聴講券が必要)

主催 / 真宗大谷派(東本願寺) 後援 / 大谷大学

テーマ

人間・存在の大地を求めて — 現代と仏教の対話 —

パネリスト

宮崎 哲弥 (評論家)

香山 リカ (精神科医・立教大学教授)

門脇 健 (大谷大学教授)

コーディネーター

武田 定光 (元 親鸞仏教センター 研究員・因速寺住職)

申込み方法

必要事項(氏名・住所・電話番号)を電話・FAX・E-mail・ハガキにて、下記申込先にお知らせください。追って、聴講券をお送りします。
※定員(500名)になり次第、申込みの受付を締め切らせていただきます。

申込み先

〒177-0032 東京都練馬区谷原 1-3-7

真宗大谷派(東本願寺) 真宗会館「親鸞フォーラム」係

TEL: 03-5393-0810 FAX: 03-5393-0814

E-mail: post@prati.info

「親鸞フォーラム」ホームページ <http://www.shinran-forum.jp>

東本願寺
真宗大谷派
75th
Shinran

人間・存在の大地を求めて

～ 現代と仏教の対話 ～

Panelists Profile



宮崎 哲弥
(評論家)

1962年、福岡県生まれ。慶応義塾大学文学部社会学科卒業。時事論、大衆批判、政治哲学、宗教学を主軸とした評論活動をテレビ、ラジオ、新聞、雑誌などで行う。主な出演番組に、『あっぷ&UP!』（関西テレビ）、『ありえへん∞世界』（テレビ東京系）、『ニュースの深層』（朝日ニュースター）、『スーパーニュース アンカー』（関西テレビ）、『博士の異常な鼎談』（TOKYO MX）、『たかじんのそこまで言って委員会』（読売テレビ系列）など。主な著書・共書に、『映画365本』『罪と罰』『少年をいかに罰するか』『M2：ナショナリズムの作法』『宗教と現代がわかる本2007』など多数。現在、『週刊文春』に執筆中。



香山 リカ
(精神科医・立教大学教授)

1960年、北海道生まれ。東京医科大学卒業。学生時代より雑誌等に寄稿。その後も臨床経験を生かして、新聞、雑誌で社会批評、文化批評、書評なども手がけ、現代人の“心の病”について洞察を続けている。専門は精神病理学だが、テレビゲームなどのサブカルチャーにも関心を持つ。主な出演番組に、『スッキリ!!』（日本テレビ）など。主な著書に、『悪いのは私じゃない症候群』『しがみつかない生き方―「ふつうの幸せ」を手に入れる10のルール』『大事なことは先のほしにしない』『精神科医ミツルの妄想気分』『女はみんな「うつ」になる』『雅子さまと「新型うつ」』など多数。現在、『北海道新聞』『毎日新聞』などに連載中。



門脇 健
(大谷大学教授)

1954年、福井県生まれ。京都大学文学部哲学科卒業。京都大学大学院文学研究科博士後期課程満期退学。文学修士。福井工業高等専門学校助教授、大谷大学文学部助教授を経て、現在、大谷大学文学部教授、真宗大谷派善久寺住職。専門は宗教哲学・宗教学。主な著書・論文に、『和解―ヘーゲルと「ハムレット」』『劇としての「精神現象学」』『無常或いは無限性ということ』『倉田百三と亀井勝一郎』『よこさまの論理―親鸞の信について―』『「和解」の成就するまで』『精神と亡霊』『ためらいの現象学―レヴィナスと読むヘーゲルの「ハムレット」解釈』『暴力と真宗におけるその克服』『仏教とキリスト教の対話Ⅲ』など多数。

Coodinator Profile



武田 定光
(元 親鸞仏教センター研究員
因速寺住職)

1954年、東京都生まれ。大谷大学大学院博士課程修了。真宗大谷派因速寺住職。真宗大谷派・東京教区教学館主幹。元親鸞仏教センター研究員。自坊で毎月「真宗会」「ブディサロン」など、様々な問題を抱える現代社会において精力的に法座を開く。主な著書に、『新しい親鸞』『歎異抄の深淵(師訓篇)』『歎異抄の深淵(異義篇)』など。

思えば、戦後の日本は敗戦の貧しさの中から豊かな生活を求めて経済を第一にして歩んできた。高度経済成長をとげ、科学技術の発達とあいまって豊かな消費生活を享受することができるようになった。

しかし、経済的な豊かさは、本当に人間としての豊かさをもたらしたのだろうか。経済的な効果や効率、また利便性や均一性を求める方向性は、それまで人間を支えてきた家族のつながりや地域コミュニティーを壊し、あるいは教育の現場での荒廃をもたらしたのではないか。

現代は格差社会となり、生活の現場では、失業者の増加、自殺率の急増、高齢者の孤独死、家族間での殺人など、多くの問題を抱えている。人間が人間として扱われない関係では、いのちそのものが見失われ、生きる大地が没落していく。そんな時代・社会でどのように人間としてのアイデンティティーを立てることができるのか。生きることの本当の豊かさとは何か。

「親鸞フォーラム」では、有識者と仏教者のシンポジウムをとおして、人間関係（家族・夫婦・友人・職場など）の根本問題について考えます。選別と排除が渦巻く現代社会において、あらためて人間存在と、その生きる大地について一緒にたずねたいと思います。

会場へのアクセス

六本木アカデミーヒルズ キャラントA

東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー40階

1. 地下鉄日比谷線六本木駅よりコンコースにて、メトロハットへ。
2. オブジェ広場(66プラザ)を抜けて、アカデミーヒルズのサインに従いお進みください。

